

えい きゅう ちょう せん
瑛九さんに挑戦！！



えいきゅう も おとこ
瑛九「コップを持つ男」

えいきゅう がいこく え べんきょう えが かた と く
瑛九は、外国の絵などを勉強し、いろいろな描き方に取り組みました。
え えが もの さまざま ほうこう み がったい
この絵は、描きたい物の、様々な方向から見たすがたを合体させたり、
いろ めん く あ えが えが かた さん
かんたんな色の面を組み合わせで描いたりする、ピカソの描き方を参
こう
考にしています。

瑛九（1911-1960）

みやざきしう ひじゅつさつか あぶらえ しゃしん はんが きほう
宮崎市生まれの美術作家。油絵、写真、版画など、いろいろな技法や
ひょうげん さいご がめんぜんたい ちい てんてん
表現にチャレンジし、最後には画面全体を小さな点々でうめつくす
えが かた じゅう せいさく さまざま
描き方にたどりつきます。自由な制作をめざして、様々なグループ
かつどう が えいきょう あた
をつくって活動し、たくさんの画家たちに影響を与えました。